るような「心のある会社」づくりを行うための 大事な足がかりの年になることを感じていま す。

2 【牛肉】(㈱ミートワン設立への参画) 昨年末、双日(㈱) (双日食料(㈱) と「(㈱ミートワン」の設立、出資に合意しました。厳しい経営環境の中、原材料の調達、販売、加工、物流において、競争力のある価格で提供することを目的とし、当社も主体的に参画する所存です。今後、変わりゆく業界、市場における新たな時代を見据え、この「(㈱)ミートワン」における新たな事業展開を期待しています。

(さいたま市食肉市場との連携、ニイチクとの業務提携)当社子会社である(株)アグリス・ワン(和光ミートセンター、埼玉県和光市)において、埼玉県、さいたま市と連携し、埼玉県内食肉市場における再編計画への準備を進めてまいります。和牛の供給体制はいまだ回復基調がみられず、集荷には苦慮を強いられています。首都圏における地産地消、高品質やこだわりのあるブランドの取扱い強化、またこれらの海外輸出への大きな期待を担い、当社も主体性を持って取り組んでまいります。

また昨年、資本業務提携をした㈱ニイチクとは、生産基地の共有化や国産牛肉の仕入 調達業務の連携をさらに深めていきます。

(海外輸出)国産牛肉の販売においては、 国内の人口減少と高齢化による需給バランス を考慮し、新たな供給先として海外にも目を向 けて輸出業務にも注力しています。当社はこれ まで、東南アジアを中心に、タイ、ベトナム、 フィリピン等への輸出事業を展開しております。 また昨年、台湾への輸出が解禁され、当社も 台湾への輸出を開始し、好調に推移しておりま す。引き続き、現地における営業活動に注力し、 輸出拡大を図ります。

【豚肉】 (「TOKYO X」のブランド強化)

2017年において、訪日外国人数が3,000

万人を超える状況となり、2020年に開催予

定である東京オリンピックを見据え、インバウ

4 東京オリンピック、パラリンピック対策に加え埼玉県がオリンピックの開催競技場になっていることもあり、埼玉県内にあるブランド牛を埼玉県産ブランドとして統一できるように注力していきます。



1 昨年12月、当社創業者である阿部徳次が永眠いたしました。生前より、多くの方々に大変お世話になりましたことを、この場をお借りして、まず御礼申し上げます。創業



阿部昌史代表

者の意志を継ぎ、役員、従業員一同、強い結束力を持って邁進して行く所存です。

さて、昨年においては、原料価格の変動等により、引き続き厳しい経営環境にありましたが、全社の売上、利益については、ともに好調であった一昨年の水準を維持することができました。ことしは東京オリンピック開催に向けてさらに内外の環境も大きく変わる年になると思われます。

私は常に「心のある経営」を目ざしています。変わりゆく時代と消費者のニーズに対応するため、常に新しい発想力・価値観を生み出す環境づくりが必要となります。社員の多様性を求め、女性社員の社会的サポート、若手社員の個々の魅力を引き出す人材育成を行い、この先 100 年、200 年先の未来に繋が

ンド需要はますます高まっております。当社の 主力ブランドである「TOKYO X」について、 東京オリンピック指定食材を目ざし、加工品 のオリジナルブランド化や、取扱飲食店の差 別化を柱に、ブランディングの強化を図ってま いります。

またことしから日本食肉格付協会による豚肉品質をより充実させるためにポーク・マーブリング・スタンダードが付与される取り組みが行なわれますが、「TOKYO X」での取り組みをしていきます。

③ (全拠点における HACCP 取得)当社はすでに、福島工場、および㈱アグリス・ワンにおいて HACCP 認証を取得しておりますが、ことし上期中に、新たに 2 カ所の HACCP 認証取得に取り組んでおります。今後 3 年以内を目処に、全拠点における HACCP 認証取得を目ざし、さらなる品質管理体制の強化、従業員教育の強化を進めてまいります。

(外国人技能実習生制度の活用)本業界においても、国内では人手不足による懸念が多く聞かれますが、当社においても、製造人員不足の解消が早急な課題となっております。とくに地方都市における過疎化や高齢化が進んでいることで、人員確保が難しい状況です。昨年より外国人技能実習生が23名が入社し、貴重な担い手になりつつあります。海外輸出事業を見据え、本制度による人材育成にも注力します。同時に外国人の就業環境や生活環境を整備し、今後も引き続き、本制度を積極的に活用してまいります。

(海外での事業展開) すでにタイ、フィリピンに現地法人を設立し、小規模ですが、海外事業の展開を図っています。ことしは新たに台湾に法人を開設することを計画しています。

ミート・ジャーナル

2018 • 1